

過疎地域持続的発展計画(令和3年度～令和7年度)(案) に関するパブリックコメントの結果について

意見提出期間: 令和3年7月9日(金)～令和3年8月9日(月)

意見提出件数: 47 件

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要
1	16	<p>ウ. 施設整備水準等の現況 本町では、～。 また、下水道処理施設については計画的に整備が進められてきたが、<u>施設への接続を促進するため、住民の理解を得る啓発活動</u>が必要である。</p>	<p>【意見】 ・下水道で必要なのは、「啓発活動」ではなく「接続の促進(接続率の向上)」であり、現況を踏まえた記述にすべきではないか。</p> <p>【例】 ウ. 施設整備水準等の現況 本町では、～。 また、下水道処理施設については計画的に整備が進められてきたが、<u>施設への接続率が低迷して(伸び悩んでいる)ため、接続率の向上を図る取り組み</u>が必要である。</p> <p><※ 3総後期計画P. 27 では、「伸び悩んでいます」の記述あり。></p>	<p>意見を踏まえ、下記のとおり修正します。</p> <p>また、下水道処理施設については計画的に整備が進められてきたが、<u>施設への接続率が伸び悩んでいるため、接続率の向上を図る取組が必要である。</u></p>
2	16	<p>(ウ. 施設整備水準等の現況)</p> <p>今後は、引き続き生活環境の整備を推進するとともに、地域の個性を活かした産業づくりや観光の開発、商工業の振興など<u>定住条件の整備</u>を図ることが重要である。</p>	<p>【意見】 ・『定住条件の整備』の記述は、「移住・定住の促進」、「地域間交流の促進」、「関係人口の創出」、「産業の振興」等を意識したものであると思われるが、「定住条件」とは何なのか理解しにくいいため、記述を修正すべきではないか。</p> <p>【例】 今後は、引き続き生活環境の整備を推進するとともに、地域の個性を活かした産業づくりや観光の開発、商工業の振興など<u>においても、定住促進等の観点に立った(条件)整備</u>を図ることが重要である。</p> <p><※ (条件)の記述の有無は、どちらでもよい。></p>	<p>意見を踏まえ、下記のとおり修正します。</p> <p>今後は、引き続き生活環境の整備を推進するとともに、地域の個性を活かした産業づくりや観光の開発、商工業の振興など<u>においても、定住促進等の観点に立った条件整備</u>を図ることが重要である。</p>

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要
3	25	<p>イ. 財政力に関する目標 (ア)現状における検証・課題 ～。 さらに、～、<u>施設の維持管理に多額の経費が必要な状況にある。</u></p> <p>(イ)基本的な考え方と将来へ向けた取組 財政力の課題に対する主な取組として、自主財源確保のため、町民に対して納税意識の高揚を図り、納税義務を果たすよう期限内納付の周知を<u>図る</u>。また、～。 また、～。</p>	<p>【意見】 ・「施設の維持管理に多額の経費が必要な状況にある」ことから、施設使用料等の『受益者負担』の適正化、公平性についても、将来に向けた見直しに取り組む必要があると考えるため、記述を追加すべきではないか。</p> <p>【例】 (イ)基本的な考え方と将来へ向けた取組 財政力の課題に対する主な取組として、自主財源確保のため、町民に対して納税意識の高揚を図り、納税義務を果たすよう期限内納付の周知を<u>図るとともに、施設使用料等の受益者負担の適正化、公平性を確保するため、見直しに取り組む</u>。また、～。 また、～。</p>	<p>意見のとおり、修正します。</p>
4	29	<p>(カ)起業を後押しする<u>民間主体の中間支援組織等</u>を育成・支援 地域の活性化や存続のためには、地域で活躍するリーダーや社会起業家等の存在が必要である。地域社会の維持及び地域経済の活性化に寄与する人材の確保及びその活躍の推進を図る必要があり、地域の経済を成り立たせていく環境の整備構築や新たな雇用の場の創出が必要である。</p>	<p>【意見】 ・『民間主体の中間支援組織等』について、どのような「中間支援組織等」なのか、記述から読み取りにくい。「育成・支援」の方向性と問題も理解しにくいため、記述を整理・修正すべきではないか。＜No.8と関連＞</p> <p>【例】なし(中間支援組織等がイメージできないため)</p>	<p>「中間支援組織等」の記述について、わかりづらい表現であるため、下記のとおり修正します。</p> <p>(カ)起業を後押しする<u>組織等</u>を育成・支援 地域の活性化や存続のためには、地域で活躍するリーダーや社会起業家等の存在が必要である。地域社会の維持及び地域経済の活性化に寄与する人材の確保及びその活躍の推進を図る必要があり、地域の経済を成り立たせていく<u>組織等の育成</u>環境の整備構築や新たな雇用の場の創出が必要である。</p>
5	30	<p>(ア)移住・定住の促進 これまでの～。 本町は会津若松市のベッドタウンにもなっており、特に本郷地域の町営住宅や民間の賃貸住宅からの通勤者も多くいる。移住・定住補助金等の活用等、<u>本町への定住を促進の</u>ための施策を継続して実施する。</p>	<p>【意見】 ・『本町への定住を促進のための施策』の記述については、若干、語呂が悪いと思われるため、記述を修正すべきではないか。</p> <p>【例】 本町は会津若松市のベッドタウンにもなっており、特に本郷地域の町営住宅や民間の賃貸住宅からの通勤者も多くいる。移住・定住補助金等の活用等、本町への定住を<u>促進する</u>ための施策を継続して実施する。</p>	<p>意見のとおり、修正します。</p>

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要
6	31	<p>(イ)体験型・滞在型観光の創出</p> <p>本町は、会津本郷焼の里だからできる窯元めぐりや陶芸体験、裏路地散策、ぶどう畑やワイナリーをめぐるワインツーリズム、～。</p> <p>会津若松市に隣接する地理的優位性を活かしながら、町民と事業者が一体となって体験型・滞在型観光を展開し、一度訪れた方が再び訪れたい環境づくりを進めることで、<u>交流人口及び関係人口の創出を目指します。</u></p> <p><u>具体的には、「グリーンクラフトツーリズム」や「まちやど」の展開、関山地区の「田んぼオーナー」の支援等により、地域の人との触れ合いやモノづくり文化に触れてもらう着地型観光の受け皿を整備します。</u></p>	<p>【意見】</p> <p>・この項目は、「体験型・滞在型観光の創出」であることから、後段の『具体的には、～着地型観光の受け皿を整備します。』の記述については、「3産業の振興、キ. 観光・レクリエーション・その他」(P. 37)に「着地型観光」の記述があるため、その対策の項目「キ. 観光・レクリエーション・その他」(P. 40)での記述に、移動すべきではないか。</p> <p>【例】</p> <p>※ P. 40へ移動し、(ア)へ追加する。【No.10 参照】</p>	<p>意見について、「具体的には～整備します。」までの文言は、交流人口及び関係人口の創出を目指すための具体例を記載したもので、それは体験型・滞在型観光の創出を推進していくものでもあるため、原案のとおりとします。</p>
7	31	<p>(エ)ふるさと納税の積極的な活用と資金調達</p> <p>ふるさと納税は、「寄附者の自発的な善意に基づくもの」であり、町が行う重点的な事業に賛同し、応援していただくことを第一の目的としている。さらには、<u>特産品を返礼品として活用することで、町の紹介や地場産品のPRを行うことにより、ふるさとの良さを再認識して頂き、地域間交流の促進と関係人口の創出に繋げる。</u></p>	<p>【意見】</p> <p>・『特産品を～再認識して頂き、』の記述において、「することで、」と「行うことにより、」は、どちらも「ふるさとの良さを再認識して頂き」にかかる記述に思われ、若干、語呂が悪いと感じるため、記述を修正すべきではないか。</p> <p>【例】</p> <p>～、特産品を返礼品として<u>活用し</u>、町の紹介や地場産品のPRを行うことにより、ふるさとの良さを再認識して頂き、地域間交流の促進と関係人口の創出に繋げる。</p>	<p>意見のとおり、修正します。</p>
8	32	<p>(カ)起業を後押しする<u>民間主体の中間支援組織等</u>を育成・支援</p> <p>地域で活躍する社会起業家を増やし、就労その他の社会活動を通じて地域社会の維持及び地域経済の活性化に寄与する人材の確保及びその活躍の推進を図る。また、互いに関係を持ちながら地域の経済を成り立たせていく事業環境の整備構築をすることで、新たな雇用の場の創出を目指す。</p>	<p>【意見】</p> <p>・『民間主体の中間支援組織等』について、どのような「中間支援組織等」なのか、記述から読み取りにくい。「育成・支援」の方向性と対策も理解しにくいため、記述を整理・修正すべきではないか。＜No.4と関連＞</p> <p>【例】なし(中間支援組織等がイメージできないため)</p>	<p>「中間支援組織等」の記述について、わかりづらい表現であるため、下記のとおり修正します。</p> <p>(カ)起業を後押しする<u>組織等</u>を育成・支援</p> <p>地域で活躍する社会起業家を増やし、就労その他の社会活動を通じて地域社会の維持や地域経済の活性化に寄与する人材の確保及びその推進を図るため、NPO法人やボランティア団体等の支援を行うとともに、新たに創業を目指す人材を育成する。</p>

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要
9	39	<p>オ. 起業の促進 新たな事業の創出に意欲ある起業家に対する情報の提供や助成制度による支援を積極的に行う。</p>	<p>【意見】 ・この項目においても、情報の提供や助成制度による支援だけでなく、関連する『起業を後押しする民間主体の中間支援組織等を育成・支援』についての記述が重要と考えるため、記述を追加すべきではないか。</p>	<p>意見を踏まえ、下記のとおり修正します。</p> <p>新たな事業の創出に意欲ある起業家に対する情報の提供や助成制度による支援を積極的に行うとともに、起業を後押しする組織等の育成・支援を推進する。</p>
10	40	<p>P. 37 キ. 観光・レクリエーション、その他（上から4行目） そのため、個性化やグローバル化が進む観光ニーズに応えられる着地型観光の確立に向け、既存観光資源の保全及び魅力化を進めていくとともに、グリーンクラフトツーリズムやエコツーリズム※なども視野に入れ、新たな観光・交流の場の創出や魅力ある周遊ルートの整備が必要である。</p> <p>キ. 観光・レクリエーション、その他 (ア)既存の地域資源を魅力的な観光資源として磨き上げるとともに、モノ・コト・ヒトの埋もれている地域資源を発掘し、新たな観光の魅力として活用する。</p>	<p>【意見】 ・No.6 で述べたように、P. 31 の「(イ)体験型・滞在型観光の創出」後段の記述を移動し、追加すべきではないか。 また、記載項目を3総後期計画の「主な取り組み」項目としたことは理解できるが、P. 37「キ. 観光・レクリエーション、その他」において、「着地型観光の確立に向け、～」必要性を記述していることから、記述を移動し、追加すべきと考える。</p> <p>【例】 (ア)既存の地域資源を魅力的な観光資源として磨き上げるとともに、モノ・コト・ヒトの埋もれている地域資源を発掘し、新たな観光の魅力として活用する。 また、(具体的には、)「グリーンクラフトツーリズム」や「まちやど」の展開、関山地区の「田んぼオーナー」の支援等により、地域の人との触れ合いやモノづくり文化に触れてもらう着地型観光の受け皿を整備する。</p>	<p>意見について、No6 の理由から、本記載内容についても原案のとおりとします。</p>
11	43	<p>(5) 公共施設等総合管理計画等との整合 公共施設等総合管理計画等において、施設総量の縮減を図るとともに、観光施設の大規模改造により、既存施設の長寿命化を図る。整備後については、適正な維持管理に努め、施設の長寿命化を推進する。</p>	<p>【意見】 ・この記述からは、観光施設を全て大規模改造するように受け止めてしまうことから、公共施設等総合管理計画等との整合性について理解できるよう、記述を若干修正したほうがよいのではないか。</p> <p>【例】 公共施設等総合管理計画等により、施設総量の縮減を図るとともに、過疎対策に必要な観光施設については、既存施設の大規模改造により、長寿命化を図る。整備後については、適正な維持管理に努め、施設の長寿命化を推進する。</p>	<p>意見を踏まえ、下記のとおり修正します。</p> <p>公共施設等総合管理計画等により、施設総量の縮減を図るとともに、過疎対策に必要な観光施設等については、既存施設の大規模改造により長寿命化を図る。整備後については、適正な維持管理に努め、施設の長寿命化を推進する。</p>

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要
12	52	<p>(4) 公共施設等総合管理計画等との整合</p> <p>_____ 施設の役割や機能、特性、利用者のニーズにより整備、保全の優先度を踏まえて、効率的な交通網の整備を推進する。また、安全性を踏まえ経済や社会情勢に応じた修繕、更新等を検討し、長寿命化を図り適切な維持管理を推進する。</p>	<p>【意見】</p> <p>・「公共施設等総合管理計画等との整合性」について、記述を明記したほうがよいのではないか。</p> <p>【例】</p> <p>公共施設等総合管理計画等との整合性を図りながら、施設の役割や機能、特性、利用者のニーズにより整備、保全の優先度を踏まえて、効率的な交通網の整備を推進する。また、安全性を踏まえ経済や社会情勢に応じた修繕、更新等を検討し、長寿命化を図り適切な維持管理を推進する。</p>	<p>意見のとおり、修正します。</p>
13	53	<p>(ア) 公共下水道</p> <p>高田地域においては、～。今後、計画に基づく事業の早期完成に向けて整備を行うとともに、下水道への接続を促進するため、事業に対する住民の理解を得る啓発活動が必要である。</p>	<p>【意見】</p> <p>・この項目は、現状と問題点であることから、「啓発活動」ではなく「接続の促進(接続率の向上)」が必要であるため、現況を踏まえた記述にすべきではないか。</p> <p>【例】</p> <p>高田地域においては、～。今後、計画に基づく事業の早期完成に向けて整備を行うとともに、下水道への接続率が低迷して(伸び悩んでいるため、接続率の向上を図る取り組み)が必要である。</p>	<p>意見を踏まえ、下記のとおり修正します。</p> <p>高田地域においては、～。今後、計画に基づく事業の早期完成に向けて整備を行うとともに、下水道への接続率が伸び悩んでいるため、接続率の向上を図る取組が必要である。</p>
14	53	<p>(イ) 農業集落排水施設</p> <p>農業集落排水施設は、～。今後、施設への接続を促進するため、事業に対する住民の理解を得る啓発活動が必要である。</p>	<p>【意見】</p> <p>・この項目は、現状と問題点であることから、「啓発活動」ではなく「接続の促進(接続率の向上)」が必要であるため、現況を踏まえた記述にすべきではないか。</p> <p>【例】</p> <p>農業集落排水施設は、～。今後、施設への接続率が低迷して(伸び悩んでいるため、接続率の向上を図る取り組み)が必要である。</p>	<p>意見を踏まえ、下記のとおり修正します。</p> <p>農業集落排水施設は、～。今後、施設への接続率が伸び悩んでいるため、接続率の向上を図る取組が必要である。</p>

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要
15	55	イ. 下水道 (イ) 公共下水道事業と農業集落排水施設への排水設備の接続を_____推進し、水洗化率の向上を図る。	【意見】 ・この項目は、No.13、14(意見)を受けての対策として、記述を修正すべきではないか。 【例】 (イ) 公共下水道__と農業集落排水施設への接続を促進するため、接続助成金制度の活用など、普及活動を推進し、水洗化率の向上を図る。	意見のとおり、修正します。
16	62	ウ. 地域福祉 (ア) 略 (イ) 福祉サービス等に係る情報提供や相談体制を充実し、個人情報の保護を図る中で、地域における支援が必要な人に対し、地域ぐるみの支援ができる体制を <u>推進す</u>	【意見】 <※ 記述が欠落しているため、コメントできない。>	意見について、下記のとおりとします。 ～を推進する。
17	62	(ウ) 様々な支援を必要とする人が、抵抗感なく福祉サービスを利用できるよう、福祉サービスの向上と_____、福祉サービス提供事業者の参入促進と連携など、福祉サービス提供基盤の整備を図る。	【意見】 ・『福祉サービスの向上と、～』の記述については、「福祉サービスの向上」と「福祉サービス提供事業者の参入促進と連携」が「～基盤の整備」の記述にかかっていると理解できるが、若干、語呂が悪いと思われるため、記述を修正したほうがよいのではないか。 【例】 (ウ) 様々な支援を必要とする人が、抵抗感なく福祉サービスを利用できるよう、福祉サービスの向上を <u>図るとともに</u> 、福祉サービス提供事業者の参入促進と連携など、福祉サービス提供基盤の整備を図る。	意見のとおり、修正します。
18	66	(2) その対策 (イ) 高田厚生病院の救急医療体制を支援し、地域医療体制の充実は <u>図る</u>	【意見】 <※ 記述が欠落しているため、コメントできない。>	意見について、下記のとおりとします。 ～の充実は図る。

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要
19	68～ 69	<p>ウ. 生涯学習</p> <p>近年のICTの急速な進化によるライフスタイルや価値観の多様化・学習意欲の高まりを受け、“いつでも どこでも 誰でも”学ぶことができる生涯学習社会の実現が一層求められている。</p> <p>このような状況を踏まえ、複合文化施設などの生涯学習施設の活用や、ボランティアをはじめ地域の人材の参画、他の分野との連携も図りながら、多面的な視点からの新たな学習プログラムを取り入れるなど、生涯学習の機会の拡充が必要である。</p> <p>また、学びの場の充実を図るため、本郷地域の生涯学習の拠点である本郷生涯学習センターについて、支所機能や福祉センター機能、災害時の避難所となる機能を併せ持つ施設として、本郷庁舎への移転整備を進めていく必要がある。</p>	<p>【意見】</p> <p>・「(1)現状と問題点」での『ウ. 生涯学習』の記述において、「(2)その対策」P. 70 の「ウ. 生涯学習」後段で記述されている「家庭教育や青少年の健全育成」について、関連する記載が無いため、記述を追加すべきではないか。</p> <p>【例】なし</p>	<p>意見を踏まえ、下記のとおり修正します。</p> <p>～移転整備を進めていく必要がある。</p> <p>さらに、子どもたちが健やかに成長できるよう家庭、地域、学校などの関係機関と連携しながら、健全な人格形成のための環境整備に取り組む必要がある。</p>
20	70	<p>ウ. 生涯学習</p> <p>生涯学習の充実のため、<u>町民の学習ニーズを的確に把握し、町民の自主的な学習活動を支援する機会創出のため、公民館や各生涯学習センター、図書館が連携を図りながら、生涯学習の講座等の充実や環境整備の充実に努め</u>、生涯学習に関する多様な情報を提供する。</p> <p>また、家庭・地域・学校など関係機関が連携、協働し、「子どもは社会の宝」として社会全体で支えていく体制づくりを構築し、心豊かな子どもの育成のため発達段階にあわせて<u>読書活動を推進する</u>など、<u>家庭教育の推進や青少年の健全育成を推進する</u>。</p>	<p>【意見】</p> <p>・前段の「町民の自主的な学習活動を支援する機会創出」の意図が読み取りにくい。後段の記述では、「協働し」、「構築し」は、「～読書活動を推進するなど、」にかかるのか、「家庭教育や青少年の健全育成を推進する。」にかかるのかなど、全体的に読み取りにくい。また、「発達段階にあわせて」なら『体験活動』も重要と思われるため、記述を修正・追加すべきではないか。</p> <p>【例】</p> <p>生涯学習の充実を図るため、<u>公民館や各生涯学習センター、図書館が連携して、町民の学習ニーズを的確に把握し、生涯学習講座等の充実や環境整備の充実に努め、町民の自主的な学習活動や学習機会の創出を支援するとともに</u>、生涯学習に関する多様な情報を提供する。</p> <p>また、家庭・地域・学校など関係機関が連携、協働し、「子どもは社会の宝」として社会全体で支えていく体制づくりを構築するとともに、心豊かな子どもの育成のため発達段階にあわせて<u>読書活動や体験活動の推進を図る</u>など、家庭教育の推進や青少年の健全育成を推進する。</p>	<p>意見のとおり、修正します。</p> <p>ウ. 生涯学習</p> <p>生涯学習の充実を図るため、公民館や各生涯学習センター、図書館が連携して、町民の学習ニーズを的確に把握し、生涯学習講座等の充実や環境整備の充実に努め、町民の自主的な学習活動や学習機会の創出を支援するとともに、生涯学習に関する多様な情報を提供する。</p> <p>また、家庭・地域・学校など関係機関が連携、協働し、「子どもは社会の宝」として社会全体で支えていく体制づくりを構築するとともに、心豊かな子どもの育成のため発達段階にあわせて<u>読書活動や体験活動の推進を図る</u>など、家庭教育の推進や青少年の健全育成を推進する。</p>

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要
21	73	<p>(1)現状と問題点<下から4行目> 今後、各集落の地域環境の保全や集落間道路の整備をはじめ、上水道、排水処理、雪対策、地域防災の強化など生活環境の整備・充実を図るとともに、<u>自然消滅等に伴って残された空き家</u>、統廃合による公共施設等の有効利用を図り、UIターン促進のための受け皿や、さらには都市との交流等の促進に有効活用していくことが課題である。</p>	<p>【意見】 ・「自然消滅等に伴って残された空き家」の記述について、特に『自然消滅等』の部分が理解しにくいので、「<u>〇〇〇〇による自然消滅等に伴って残された空き家</u>」のように、記述を修正(追加)したほうがよいのではないか。</p>	<p>意見を踏まえ、表現がわかりづらいため、下記のとおりとします。</p> <p>～とともに、<u>町内に点在する空き家</u>、</p>
22	73	<p>(2)その対策</p> <p>(イ)各集落の地域環境の保全と集落間の交通・情報ネットワークを確立し、上水道、排水処理、雪対策など生活環境の充実を図るとともに、<u>過疎地域集落</u>の再編についても検討する。</p>	<p>【意見】 ・「過疎地域集落」の記述について、どのような(条件等による)集落なのか理解できないため、理解しやすい記述を追加するなど、修正すべきではないか。</p> <p><※ 限界集落のように定義があるのか ? ></p>	<p>意見を踏まえ、下記のとおり修正します。</p> <p>～とともに、<u>過疎集落</u>の再編についても検討する。</p>
23	78	<p>(1)現状と問題点</p> <p>町の公共施設については建築年代が古いものが多く、今後、改築、改修を実施する際には、再生可能エネルギーを活用し自然と調和した施設整備を推進する必要がある。また、木材価格の低迷などにより森林整備が進ま<u>ないため</u>、間伐材等の搬出が行われ<u>ず</u>、貴重な森林資源を有効に活用できない<u>状況であるため</u>、新たな木材需要を創出する必要がある。</p>	<p>【意見】 ・『また、～ 必要がある。』の記述については、「木材価格の低迷などにより森林整備が進まない」と「間伐材等の搬出が行われず、貴重な森林資源を有効に活用できない」が「新たな木材需要を創出」の記述にかかっていると理解できるが、若干、語呂が悪いと思われるため、記述を修正したほうがよいのではないか。</p> <p>【例】 ～ 。また、木材価格の低迷などにより森林整備が進ま<u>ず</u>、間伐材等の搬出が行われ<u>ないため</u>、貴重な森林資源を有効に活用できない<u>状況にあることから</u>、新たな木材需要を創出する必要がある。</p>	<p>意見のとおり、修正します。</p>

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要
24	全体	計画全体	<p>SDGs 精神で過疎対策を! 交流人口を増やそう!</p> <p>「SDGs で過疎対策」</p> <p>我が町も合併後人口が減り、一層少子高齢化が進んでいます。このままでは高齢化率が 50%を超えそうです。一方、世帯数が増加する傾向にあるなど住みやすい街でもあります。また、豊かな自然環境に恵まれた地域です。町の未来を考えたとき、SDGs(持続可能な開発目標)を基本にして取り組むことを提案します。</p> <p>SDGs の目標に「陸の豊かさを守ろう」「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「住み続けられるまちづくり」があります。この視点から考えてみます。</p> <p>まず、豊かな自然環境を守ることです。身近な農業を見てみると、近年、高齢化が進んだせいか耕作放棄地が多くなり、雑草対策として除草剤の使用が目立ちます。田んぼのあぜ道は茶色になってしまいました。水田や農地を守ることが自然環境を守ることの第一歩、水田は生物の宝庫です。ここが自然の循環のはじまりです。</p> <p>おりしも農水省で有機栽培面積を 25%まで拡大する政策が掲げられました。現行は 0.1%の面積でこれから政策実現にむけて多額の予算がつくでしょう。先取りする必要があります。SDGs には多くの企業が取り組みはじめており、また消費者の安全安心な農産物への関心も高く、環境を守ることが農業の発展、地域の発展にもつながります。「見知らず柿」の産地でもある我が町ですが、栽培放棄地が散見されます。例えば、有機栽培(無農薬栽培)の柿で「柿酢」をつくったらどうでしょうか、有機農産物での特産物が生まれる可能性もあります。</p> <p>過疎地域(田舎)の強みは何といっても豊かな自然があることで、これを基本に SDGs の精神で地域おこしに取り組むべきです。</p> <p>「交流人口を増やそう」</p> <p>実際の人口が増えていくことは、急に実現することは難しいと思われませんが、交流人口は今のネット社会では多いに可能性があります。どんどん情報を発信し、我が町に関心をもってもらい、SDGs の取り組みを日常的に発信し応援してもらい、関心があれば、実際に目で見たくなり来町する方も増えるでしょう。今もふるさと納税で応援していただいている事例もあります。現在、ここで暮らしているのは 2 万人ですが、我が町の出身者、その子供、孫・・・と考えれば関係者は何十倍にも膨れます。交流拠点、発信拠点として「道の駅」などの施設も必要です。</p> <p>「なにより大切なもの」</p> <p>どんなことでも実現するのは「人」です。SDGs も交流人口を増やすのも私たちです。今までは、箱物を造ることが優先されましたが、これからはソフトが重要です。有機農業の技術を広げるにも指導する人が必要ですし、ネットでの発信には、技術や映像化するための様々な技術が必要です。福島県の有機農業推進室や会津大学などと連携してゆくことが求められそれ自体が地域おこしにつながっていきます。学びながら成長してゆくそんな視点で事業をすすめてもらいたいと思います。特に若い人が学べる機会を多く作ってほしいものです。</p>	<p>意見について、</p> <p>まず、SDGs(持続可能な開発目標)を基本にして取り組むことについて、計画を推進していくための各事業を行うにあたり、SDGsの理念を基に実施していくことはもちろんであり、本計画掲載についてはP26 に地域の持続的発展のための基本目標として、下記を追加します。</p> <p>ウ.その他</p> <p>SDGs(エス・ディ・ジーズ、Sustainable Development Goals)の理念については、町の最上位計画である第3次総合計画後期基本計画と方向性を同じくするものであり、本計画の各施策の推進に関しては、持続可能な世界を実現するための17のゴール(目標)とそれらを達成するための169のターゲット(測定可能な行動目標)に資するよう、実施方法等を考慮し、各事業を実施する。</p> <p>なお、本計画の成果指標、現状と問題点、その対策などは、町の最上位計画である第3次総合計画後期基本計画(令和3年度～令和7年度)より多くを引用しており、SDGsの計画との関係や推進するための理念等はそちらにも記載(P20～21)しております。</p> <p>なお、「柿酢」、「耕作放棄地」での「太陽光発電」、「ケナフ」、「各種発電システム導入」、「交流人口の増加」、「人を第一とした各種ソフト事業の充実と連携の推進」などの提案については、本計画を推進していくための各事業内で整理し、事業を個別に進めていく中で検討してまいります。</p>

【その他】

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要																
25	10	イ. 人口の見通し (ア)総人口の推移 <上から5行目の後ろ> ～ 宅地造成や <u>土地</u> 区画整理事業 ～。	【誤字?】 → <u>土地</u> 区画整理事業	意見のとおり、修正します。																
26	13	表1-1(5)産業別人口の動向(国勢調査) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">平成2年</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>実数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成2年		実数	実数				【誤字?】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">平成2年</th> </tr> <tr> <th>実数</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成2年		実数	増減率				意見のとおり、修正します。
区分	平成2年																			
	実数	実数																		
区分	平成2年																			
	実数	増減率																		
27	30	「表2-1」<下> ※ 現状値は、平成30年度時点の値 ※ 中段の現状値件数は消費税増税前の駆け込み需要の影響により増えており、 <u>H28、H29</u> の平均値は67件。	【表記の統一】 ※ 現状値は、平成30年度時点の値 ※ 中段の現状値件数は消費税増税前の駆け込み需要の影響により増えており、 <u>平成28年度、平成29年度</u> の平均値は67件。	意見のとおり、修正します。																
28	50	「表5-1」<下> ※ 現状値は、 <u>平成28～H30</u> の平均値	【表記の統一】 <3総後期計画の記載と同じく> ※ 現状値は、 <u>平成28～30年度</u> の平均値	意見のとおり、修正します。																
29	51	「表5-3」<下> ※ 現状値は、 <u>平成28～H30</u> の平均値	【表記の統一】 <3総後期計画の記載と同じく> ※ 現状値は、 <u>平成28～30年度</u> の平均値	意見のとおり、修正します。																
30	55	「表6-1」<下> ※ 現状値は、 <u>平成28～H30</u> の平均値(上段) ※ 現状値は、 <u>平成30年度</u> 時点の値(下段)	【表記の統一】 <3総後期計画の記載と同じく> ※ 現状値は、 <u>平成28～30年度</u> の平均値(上段) ※ 現状値は、平成30年度時点の値(下段)	意見のとおり、修正します。																
31	56	「表6-2」<下> ※ 現状値は、 <u>平成28～H30</u> の平均値(上段、中段) ※ 現状値は、 <u>平成30年度</u> 時点の値(下段)	【表記の統一】 <3総後期計画の記載と同じく> ※ 現状値は、 <u>平成28～30年度</u> の平均値(上段、中段) ※ 現状値は、平成30年度時点の値(下段)	意見のとおり、修正します。																

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要
32	56	「表6-3」<下> ※ 現状値は、平成30年度時点の値(上段) ※ 現状値は、平成28～H30の平均値(下段)	【表記の統一】 <3総後期計画の記載と同じく> ※ 現状値は、平成30年度時点の値(上段) ※ 現状値は、平成28～30年度の平均値(下段)	意見のとおり、修正します。
33	56	「表6-4」<下> ※ 現状値は、平成28～H30の平均値(上段、下段)	【表記の統一】 <3総後期計画の記載と同じく> ※ 現状値は、平成28～30年度の平均値(上段、下段)	意見のとおり、修正します。
34	62	「表7-2」<下> ※ 現状値は、平成28～H30の平均値(上段、中段) ※ 現状値は、平成30年度時点の値(下段)	【表記の統一】 <3総後期計画の記載と同じく> ※ 現状値は、平成28～30年度の平均値(上段、中段) ※ 現状値は、平成30年度時点の値(下段)	意見のとおり、修正します。
35	62	「表7-3」<下> ※ 現状値は、平成28～H30の平均値	【表記の統一】 <3総後期計画の記載と同じく> ※ 現状値は、平成28～30年度の平均値	意見のとおり、修正します。
36	67	「表8-1」<下> ※ 現状値は、平成28～H30の平均値(上段) ※ 現状値は、平成30年度時点の値(下段)	【表記の統一】 <3総後期計画の記載と同じく> ※ 現状値は、平成28～30年度の平均値(上段) ※ 現状値は、平成30年度時点の値(下段)	意見のとおり、修正します。
37	70	「表9-2」<下> ※ 現状値は、平成30年度時点の値(上段) ※ 現状値は、平成28～H30の平均値(下段)	【表記の統一】 <3総後期計画の記載と同じく> ※ 現状値は、平成30年度時点の値(上段) ※ 現状値は、平成28～30年度の平均値(下段)	意見のとおり、修正します。
38	70	「表9-3」<下> ※ 現状値は、平成30年度時点の値(上段) ※ 現状値は、平成28～H30の平均値(下段)	【表記の統一】 <3総後期計画の記載と同じく> ※ 現状値は、平成30年度時点の値(上段) ※ 現状値は、平成28～30年度の平均値(下段)	意見のとおり、修正します。
39	35	ア. 農業<下から2行目> 自然環境の変化により、今までクマやイノシシなど出没しなかった地域の有害鳥獣被害が拡大しており、対策の強化が必要である。	【改行段落の表記:一文字下げ】 <input type="checkbox"/> 自然環境の変化により、今までクマやイノシシなど出没しなかった地域の有害鳥獣被害が拡大しており、対策の強化が必要である。	意見のとおり、修正します。

No.	頁	計画(案)の記述	意見等	意見に対する考え方と計画への反映概要
40	36	オ. 起業の促進<上から3行目> しかし、創業支援を受けて創業する事業者は増加傾向にあり、個人事業者の創業気運の高まりが見受けられることから、～。	【改行段落の表記:一文字下げ】 <input type="checkbox"/> しかし、創業支援を受けて創業する事業者は増加傾向にあり、個人事業者の創業気運の高まりが見受けられることから、～。	意見のとおり、修正します。
41	53	ア. 上水道<上から4行目> 近年、人口減少及び経済情勢等の影響により、本町においても人口・水需要は減少傾向にある。～。	【改行段落の表記:一文字下げ】 <input type="checkbox"/> 近年、人口減少及び経済情勢等の影響により、本町においても人口・水需要は減少傾向にある。～。	意見のとおり、修正します。
42	59	ウ. 地域福祉<上から3行目> このような地域社会の様々な変化に対処していくためには、個々の対策だけでなく、～。	【改行段落の表記:一文字下げ】 <input type="checkbox"/> このような地域社会の様々な変化に対処していくためには、個々の対策だけでなく、～。	意見のとおり、修正します。
43	72	表中 <u>(2)</u> 過疎地域持続的発展特別事業 その他	【参考資料(事業計画)と表記が違う】 <u>(4)</u> 過疎地域持続的発展特別事業 その他	本文P72 の表中指摘事項(2)を(4)へ修正します。
44	75	表中 <u>(7)</u> 過疎地域持続的発展特別事業 基金積立	【参考資料(事業計画)と表記が違う】 <u>(2)</u> 過疎地域持続的発展特別事業 基金積立	本文P75 の表中指摘事項(7)を(2)へ修正します。
45	84	表中(8 教育の振興) <u>(2)</u> 過疎地域持続的発展特別事業 その他	【参考資料(事業計画)と表記が違う】 <u>(4)</u> 過疎地域持続的発展特別事業 その他	本文P84 の表中指摘事項(2)を(4)へ修正します。
46	85	表中(9 集落の整備) <u>(7)</u> 過疎地域持続的発展特別事業 基金積立	【参考資料(事業計画)と表記が違う】 <u>(2)</u> 過疎地域持続的発展特別事業 基金積立	本文P85 の表中指摘事項(7)を(2)へ修正します。
47	85	表中(11 再生可能エネルギーの利用の促進) <u>(10)</u> 過疎地域持続的発展特別事業 再生可能エネルギー利用	【P. 78の表記と違う】 <u>(2)</u> 過疎地域持続的発展特別事業 再生可能エネルギー利用	本文P85 の表中指摘事項(10)を(2)へ修正します。